



**BRIGHTON**  
SECONDARY COLLEGE

# 海外留学生案内

**ADDRESS** - 120 Marriage Road, Brighton East VIC 3187

**TELEPHONE** - 03 9592 7488

**EMAIL** - [brighton.sc@education.vic.gov.au](mailto:brighton.sc@education.vic.gov.au)

**WEBSITE** - [www.brightonsc.vic.edu.au](http://www.brightonsc.vic.edu.au)

**CRICOS PROVIDER NAME AND CODE: DEPARTMENT OF EDUCATION AND TRAINING, 00861K**

**STUDY.VIC** - [www.study.vic.gov.au/en/Pages/default.aspx](http://www.study.vic.gov.au/en/Pages/default.aspx)



# CONTENTS

ブライトンセカンダリー カレッジ

ブライトン・セカンダリー・カレッジを選ぶ理由

ブライトン・セカンダリー・カレッジ

メルボルンのベイサイド地区 ブライトン

高校

VCE

ランゲージ・センター

自己発展推進プログラム (PEP)

サポート

5

7

9

11

13

15

17

19

21

生徒の生活

経験と機会

表彰

生徒の声

情報とコミュニケーション

留学生の宿泊先

申込と入学手続き

職員紹介

23

25

26

27

28

31

33

35





# ブライトン セカンダリ ー カレッジ

## ようこそブライトン・セカンダリー・カレッジへ

1955年に創立、7学年から12学年までの1300名弱の生徒が在学する共学の公立中等学校で、地元ベイサイドコミュニティの教育の歴史を誇ると共に、海外留学生の受け入れも行っています。

ブライトン・セカンダリー・カレッジは、社会に通用する青年育成に力を注いでいます。このネット社会において、生徒は地域に根ざしている必要がある一方で、グローバルな思考能力も必要とされます。システムティックな学習、国際的な視点を考慮した環境整備により、これを実現しています。

世界各国から生徒の受け入れを行っており、優れた教科課程、質の高い教育、多彩な課外活動を通じ、真のグローバル市民となる最善の機会を提供します。

我が校は、世界各地の文化を大切にし、尊重しています。世界に通用する青年育成こそが、我々の荣誉であり、使命でもあります。

LEISA HIGGINS  
ACTING PRINCIPAL

# ブライトン・セカンダリー・カレッジを選ぶ理由

## 学校所在地

ブライトンはベイサイド地区という美しい地域に位置し、メルボルンの全てを経験するために、留学生にとって理想的なロケーションです。生徒は、常に積極的に地域のコミュニティーの一部として活動することを推奨され、これはブライトンの地域性により実現されています。

## 設備

当校は設備が充実し、多くの蔵書を所蔵する図書館、演劇センター、舞台芸術センター、進路指導室、スポーツスタジアム、ホッケー/テニスコートなどが整備されています。ダヴィンチセンターと呼ばれる名前通りの最先端の科学、芸術、技術棟や、専用のVCEビルもあります。

## イングリッシュ・ランゲージセンター

校内にあるイングリッシュ・ランゲージセンターにより、新しい留学生は本科にスムーズに編入できます。20週間の集中プログラムにより、新規留学生は、他の生徒達と一緒に学習する前に英語能力向上の機会が与えられています。

## 教科間の活動

生徒の興味にあった多彩な課外活動を用意しています。生徒は、音楽レッスン、団体スポーツ、ドラマ制作、アートセッション、課題学習グループに参加する機会があります。スポーツトーナメント対校戦、学年ごとのキャンプ、様々なフィールドワークなどがあります。

本物のオーストラリアを体験  
留学生は、オーストラリアのホームステイ家庭に滞在する機会があります。クラスや受講科目別の課外活動で現地生徒と一緒に作業や学習を行い、生徒がコミュニティに溶け込むことができるようにしています。メルボルン周辺での文化課外活動に参加し、オーストラリアの歴史や慣習について学びます。



**BRIGHTON**  
SECONDARY COLLEGE



# ブライトン・セカンダリー・カレッジ

## 学校の目指すべき姿

ブライトン・セカンダリー・カレッジは安全で、生徒がそれぞれを尊重し、互いに共感し合い、誠実さを持って他者と協力し合う場所です。そのことを通し、生徒自身が個々の優秀さ卓越性を達成できるような機会が与えられる場所です。

## 学校理念

ブライトン・セカンダリー・カレッジは、未来へ備えたグローバルな人材を育成する教育を目指します。

我々は、学校を超えた世界を力強く生き抜き、貢献できるような若者を育てることに全力を尽くします。そのために、責任感、共感力を持ち、適応力に富み、生涯学習者であり、批判的視点を持った人材を育てよう努めます。

## 学校方針

### 尊重の念

- ・ 自身が人から扱われたいように、人に接する
- ・ 自身とその環境に誇りと自尊心を持つ
- ・ 他者との違い、多様性を受け入れ、それを称える

### 優秀さ、卓越性

- ・ 最高の自分を追求し、努力する
- ・ 自身の行いに誇りを持つ
- ・ 与えられたチャンスを最大限に活用する

### 好奇心

- ・ 理解する努力をする
- ・ 探求を通して、学びを促す
- ・ 疑問を持ち、答えを探し求める

### 誠実さ

- ・ 自身の行いは自身のものとし、建設的な意見を受け入れる
- ・ 目指したことをやり遂げる
- ・ 誠実で率直である

### チームワーク

- ・ 知識を共有し、総合的な強み、長所を生かす
- ・ 他者と協力し、共通目標に向かって邁進する
- ・ それぞれが他者に貢献する責任があると信ずる

### 共感力

- ・ 他者のニーズ、必要なものに敏感である
- ・ 学校内のニーズ、学校が求めるものについて、理解するよう努力する
- ・ 理解するため、聞く耳を持つ

# メルボルンの ベイサイド地区 ブライトン

ブライトン・セカンダリー・カレッジは、美しいベイサイド地区のブライトン・イーストにあり、メルボルン市内からは12キロの距離です。ブライトンは富裕層の住む地域で、歴史的建造物があり、ビーチ沿いには瀟洒な住宅が立ち並んでいます。

## ツーリズム

ミドル・ブライトンの少し南部にあるデンディ・ストリート・ビーチは82個のビーチハウスで知られ、メルボルンの見どころに数えられます。海岸線を北上すると人気のセントキルダ・ビーチとルナ・パーク遊園地があります。トラムでセントキルダ・ロードを移動すると市内中心部に着き、国立美術館、セントポール教会、フリンダーズ・ストリート駅が見えてきます。少し歩くとロイヤルボタニックガーデンや戦争慰霊館もあります。メルボルンが世界に誇るスポーツ施設も付近にあります。クリケットの国際試合のみでなく、オーストラリア独特の競技、オジールール・フットボールも開催される、国外でもよく知られるメルボルン・クリケット・グラウンド (MCG) もそのひとつです。ロッドリーバーアリーナがあり、オーストラリアン・オープンが毎年開催されるテニス会場もこのエリアにあります。

## 学習

ブライトンは、初等および中等教育の中心地となっており、この地域一帯には公立と私立の学校が数多くあります。メルボルンは国際的にも知名度の高い大学および職業専門機関が所在し、ビクトリア州はオーストラリア国内で「教育州」として知られています。RMITやメルボルン大学はCBD地区、モナシュ大学はサザン地区、ディーキン大学はブライトンからアクセスが容易です。

## 交通

ブライトンには、サンドリングム線のガーデンヴェール駅、ノース・ブライトン駅、ミドル・ブライトン駅、ブライトン・ビーチ駅があり、フランクリン線ではベントリー駅、パタソン駅があります。メルボルン大学からのルート64のトラムは、この地区の東端を走っており、また、バス路線も多く、ノース・ブライトンからサウスランドのルート823とルート216、モナシュ大学行きのルート630、メルボルン中心部を走るルート219などが利用できます。この他にも、いくつかの主要幹線道路がブライトン近郊もしくは地域の中を走っています。

## アメニティ

ブライトンには生徒が利用できる地域施設がたくさんあります。ブライトン図書館は、ブライトン・セカンダリー・カレッジから徒歩約20分のところにあります。生徒にとっても利用しやすい値段のジムやプールがこの地区には多くあります。詳細については、ベイサイド市役所のウェブサイトでご確認頂けます。 [HTTPS://WWW.BAYSIDE.VIC.GOV.AU/](https://www.bayside.vic.gov.au/)



# 高校

ブライトン・セカンダリー・カレッジでは、様々な高校生向けプログラムがあります。

- **VCE** - ビクトリア州学力認定試験

進学準備の一環として、高校の生徒は多くの大学や専門学校を体験訪問し、また、カレッジでも、様々な教育機関からゲストスピーカーを招待しています。高校のリーダーシップ委員会は高校に不可欠で、10学年から12学年の高校生が、カレッジ内の様々なリーダーシップ役員に就きます。

#### 先行学習機会

学業に真摯に取り組む成績優秀な9学年および10学年の生徒は、10学年もしくは11学年のプログラム中の単位1&4のうちの一科目もしくは単位3&4のうちの一科目を履修する機会を与えられます。

生徒は、現在の学年での成績に基づいて選抜されますが、学期終了時の成績表で、ある科目での成績が、ビクトリア州のカリキュラム・レベルAもしくはBで、かつ、学習態度がレベル3もしくは4であることが示されていることが条件となります。

## 社会に通用する市民

#### ワーク・エクスペリエンス

10学年の生徒全員が、少なくとも1週間、職業体験もしくはキャリア体験を実施します。休暇期間中に母国でワークエクスペリエンスを行う留学生もいます。これについては、留学生マネージャーと話し合って同意を得ることが必要になります。

#### 模擬面接

10学年の生徒には、仕事の応募課程とマナーについて理解する機会を設けています。生徒は、カバーレターと履歴書を作成し、地元の商工団体のボランティアによる面接を受け、各自が書面による建設的な講評を得ます。



# VCE

## ビクトリア州学力認定試験 (VCE)

VCEとは、ビクトリア州の主要な高等学校教育修了証(高校卒業証書)になります。この修了証は世界で認められています。VCEプログラムでは、多岐にわたる科目の中から生徒が科目を選択でき、主に高校2年から高校3年の2年間で4つのユニット(UNIT 1 からUNIT 4)を修了することになっています(半年ごとに1ユニット)。したがって、UNIT 1とUNIT 2は高校2年生、またUNIT 3とUNIT 4は高校3年生で学習し、修了することが多いです。ビクトリア州では生徒の学力により、多くの学校でUNIT 1、UNIT 2を高校1年生、またUNIT 3、UNIT 4を高校2年生の生徒でも学習できる機会を設けています。

高校3年課程のUNIT 3とUNIT 4の科目は、年間を通じて継続して修める必要があります。しかし、高校2年課程のUNIT 1とUNIT 2の科目は、継続性がない科目が多く、そういった科目は一年間を通じて連続して同じ科目を取得する必要がなく、翌年のUNIT 3、UNIT 4の科目に関係なく、各科目ごとに単位を修了することができます。

VCEを修めて卒業するために、生徒は高校2年生と3年生の間に、最低16単位(1科目につき2単位)を修める必要があります。VCEでは一般的に、生徒が20単位から24単位修められるカリキュラムが組まれています。単位を修める際に、VCEの卒業条件として指定されている必須科目の英語を最低でも3ユニット修める必要があります。また、3ユニット中、高校3年課程のUNIT 3とUNIT 4は取得しなければなりません。

一般的に留学生は必須科目の中でも、外国語としての英語(ENGLISH AS AN ADDITIONAL LANGUAGE: EAL)を高校3年生の一年間(UNIT 3とUNIT 4)で修了することになっています。

ブライトン・セカンダリー・カレッジでは、生徒は高校2年生課程(UNIT 1とUNIT 2)で6科目(必須科目の英語を含む)12単位、高校3年生課程(UNIT 3とUNIT 4)で5科目10単位を修めることになっています。

## ビクトリア州立語学学校 (VSL)

は、小学1年から高校3年生までの言語教育を提供している州立の語学学校です。普段生徒が通う学校で受講することができない言語の教育を行っています。生徒は通信教育ではなく、ビクトリア州内にある語学学校で教師と対面で言語を学ぶことができます。現在、ブライトン・セカンダリー・カレッジでは、留学生が学業を修めたい言語(日本語をはじめ、中国語、ベトナム語、韓国語を含む多くの言語)の勉強ができるようサポートしています

## 進路とサポート

進路・サポートプログラムは、生徒が学業終了後の進路にスムーズに移行できるように支援する目的で策定されています。成功といえるのは、生徒が自分自身の強み、適性、希望を把握し、高等教育、トレーニング、仕事などの進路について自らで決定できるケースです。

### 受講可能科目

会計  
オーストラリアと世界の政治  
生物学  
ビジネスマネジメント  
化学  
中国語(第一言語)  
演劇  
経済  
英語  
第二外国語としての英語(EAL)  
英語言語学  
食品工学  
フランス語(第二外国語)  
健康と人間開発  
歴史  
日本語(第二外国語)  
法学  
文学  
一般数学  
数学的手法  
スペシャリスト数学  
メディア  
音楽パフォーマンス  
アウトドアおよび環境学  
体育  
物理  
製品デザインと技術(テキスタイル)  
製品デザインと技術(木材)  
心理学  
スタジオアーツ  
ビジュアルコミュニケーションデザイン  
獣医



# ランゲージ・センター

十分な英語能力を備えており、かつ希望する編入学年に空きがある場合、留学生はカレッジに直接編入することも可能です。英語が母国語でない国からの留学生が本科に編入を希望する場合、IELTS試験結果もしくは同等のAEAS試験により編入学年のレベルに相応する英語能力を証明することが必要になります。

英語能力が十分でない生徒向けに、イングリッシュ・ランゲージ・センターが校内で運営されています。VCE準備プログラムやEAL授業により、VCEに入学する生徒のニーズに合わせて個別にコースを選べるようになっています。

イングリッシュ・ランゲージ・センターは、カレッジ内の高校の建物の教室の中に入っています。有資格の教師が生徒を教えますが、教師は、第二外国語最新教育事情に精通し、カレッジの本科でも教鞭をとっています。

イングリッシュ・ランゲージ・センターには、世界各国の生徒が集まり、教材や学習スペースが整備され、グループ学習だけでなく、個別のインタラクティブ英語学習も行えるようになっています。

イングリッシュ・ランゲージ・センターの生徒は、様々な科目を20週間集中学習します。

- 第二外国語としての英語 (EAL)
- 数学
- 科学
- 人文科目—地理、歴史など
- 食品工学
- 体育
- 保健
- ジュアルアート

上記科目を英語で行って英語能力の向上をはかり、本科にスムーズに編入できるようにします。



# 自己発展推進プログラム (PEP)

ブライトン・セカンダリー・カレッジは、全ての生徒がそれぞれの能力を伸ばし発展していけるよう手助けすることに全力を尽くしています。自己発展推進プログラムを通して、生徒の学業成就を目指し、卒業後の進路についての考察だけでなく、生徒がお互いを認め合い尊敬し合える関係を築くために必要な能力を育てる機会を設けています。このプログラムでは、各学年にとって一番適切で必要な内容をカバーしていきます。

プログラムの目的：

- 生徒の生活満足度、精神衛生を向上する
- 生徒同士がお互いを受け入れ、学校生活への取り組み、積極性を向上させる
- 卒業後も各自の進路に価値を見出せるよう、各生徒の進路の探求と開拓を行う
- 各学年、年齢に即した勉強方法、生活習慣を明確に提示することにより、全生徒の能力を最大限発揮させる

各週にプログラムの目的があり、その週ごとに、焦点を当て進展させる分野が決められています。

自己開発推進プログラム(PEP)の三つの柱となる分野：

1. 社会性と感情の学習 (対人関係能力の育成)
2. 職業と進路
3. 学業成就

当プログラムは、ブライトン・セカンダリー・カレッジが目指す、学びへの態度、そして学習の過程に関する教育理念について、生徒と教師間で共通の理解をもたらします。それによって、生徒が物事を深く考える思考力を養い、賢く機知に富み、逆境力を備え、お互いに尊敬し合える関係を築いていくことを目的としています。



# サポート

## インターナショナル・プログラム・スタッフ

ブライトンセカンダリーカレッジには、留学生マネージャーのゲイリー・アグをはじめとしたサポートチームがあります。そのチームは、献身的で経験豊富なスタッフで成り立っています。チームの連携をとって、生徒一人一人をよく知り、早くメルボルの生活に馴染むことができるようにしています。また、各生徒の必要出席率、生活態度、学業の進捗状況が、滞在ビザの規定を満たしているかについても常に監督し、生徒が学業に専念し成果を修めることができるようサポートしています。

## 留学生の生活サポートと生活指導

ブライトン・セカンダリー・カレッジは、総合的なサポートネットワークにより、生徒がスムーズに進学できるよう支援を行い、生徒にとって安全かつ安心な環境作りに取り組んでいます。

- 留学生マネージャー
- 留学生サポートスタッフ/ホームステイ・コーディネーター
- 語学学校管理者(イングリッシュランゲージセンターマネージャー)
- クラス担任
- 学年主任
- 中学/高校総務管理部
- 進路指導教員
- ITサポートスタッフ

また、生徒のサポートは、生活指導マネージャー、生徒の生活を豊かに健全なものにするための生活サポートコーディネーター、無宗教牧師、臨床心理士からなる専任の生活サポートチームがあります。生徒は生活サポートチームに相談するために、予約を入れることができます。また、学年主任、留学生マネージャー、または留学生サポートスタッフから見て、留学生の生活や学業について懸念などがある場合、そのような相談の予約がとられることがあります。

## キャリアと進路サポート

学校の進路サポート職員は、高校1年生、2年生、3年生の生徒が科目の選択をする際、生徒の興味ある分野、また得意分野に基づいた教科選択の手助けを行っています。特に高校三年生は、卒業後の高等教育への進学準備が整えられるよう、丁寧なカウンセリングを受けます。



# 生徒の生活

## 学生寮システム

全ての生徒は、ブライトン・セカンダリー・カレッジに入学した際には、4つある中の一つの学生寮に入居します。カレッジは、生徒が参加して寮ごとの点数を競い合うイベントを開催します。イベントには、水泳カーニバル、体育の日、ハウス合唱などがあります。以下が4つの学生寮です。



## リーダーシップ

中学校、高校のどちらにおいても、生徒会になる機会があります。クラス委員長、生徒サポートリーダー、生徒会 (SRC) 役員、体育委員長、ハウスカプテンなどです。

高校では、生徒が指名され、面接を受け、カレッジキャプテン、アート・科学・環境委員長、体育委員長、文化委員長、ハウスカプテンに選定されます。

また、毎年、留学生委員長と副委員長、留学生リエゾンを選んでいます。この委員の役割は、全ての海外留学生が、学校生活にうまくなじめるようにサポートすることです。

生徒役員は、特別にトレーニングとサポートを受け、リーダーとしての資質を最大限引き出して役割を全うできるようにします。

### 留学生委員長

ブライトン・セカンダリー・カレッジでは、留学生委員長が、海外留学生たちのニーズや生徒の声を代弁します。校長や他の生徒会メンバーとのミーティングに参加し、海外留学生たちのニーズについて学校に伝える機会があります。

### 留学生リエゾン

留学生リエゾンは、生徒会の役員です。海外留学生の声を代弁する役割を果たします。加えて、ランゲージセンターの生徒がカレッジ内を異動する際の支援を行います。

## インターナショナル・ウィーク

毎年当校では、カレッジのコミュニティーの多彩な文化や言語を祝うために1週間をあてています。新しい知識を得る機会にもなり、また、生徒をより尊重し、感謝しあう素晴らしい機会でもあります。留学生委員長と留学生委員会は、ウィークの計画とプロモーションの手伝いをし、開催中にはアクティビティーの実行に積極的に関わります。よりつながりを強めるグローバル社会において、グローバル市民の育成が不可欠であると考えています。



# 経験と機会

## フィールドワークとキャンプ

ランゲージセンター在学中

ランゲージセンターで学習する生徒は、英語スキルの向上を目的として様々なフィールドワークやアクティビティに参加します。メルボルン市中心部、国立美術館、州立図書館へのフィールドワークへの参加により生徒は、公共交通機関を利用したのメルボルン周辺の移動に慣れ、メルボルンにしかない多くの興味深い場所にふれることができます。生徒は、ブライトン・ビーチやダンデノン丘陵にも行ってメルボルン周辺地域を探索し、履修科目と課外活動の両方を同時に行うことになります。

ランゲージセンター終了後

7～12学年の留学生は、課外活動による学習を主眼とした履修科目別のフィールドワークに参加する機会があります。

キャンプ・プログラム

カレッジ・キャンプ・プログラムでは、メルボルン郊外の興味深い場所を訪問し、友情や先生との親睦を深め、新しいアクティビティにも挑戦します。キャンプ・プログラムは、生徒が校外で学習に挑戦し、その幅を広げられるような内容になっています。キャンプ・プログラムは、7年生の「お互いを知ろう」に始まり、8年生のアドベンチャー・チャレンジ・キャンプ、9年生のチームワーク・キャンプ、また、10年生と11年生は任意選択制で、それぞれ、タスマニア・キャンプ、セントラル・オーストラリア・キャンプの両方もしくはどちらかになります。12年生は、フィリッパ島での「学習スキル」キャンプに必須参加になります。

## 教科課程間のアクティビティ

留学生には、他の留学生や様々な生徒団体とのアクティビティに参加する機会が数多く設けられています。アクティビティやグループには、インターナショナル合唱団、教科課程のスポーツ、団体スポーツ、音楽レッスン、製作などのパフォーマンス・アート・グループをはじめ、多彩な内容となっています。

# 表彰

毎年教育省 (DET) は、留学生の中で、優秀な成績をおさめた者、秀逸な美術作品を製作した者、校内でリーダーシップをいかんなく発揮した者、地元コミュニティ活動のサポートを行った者、スポーツイベントにおいて好成績を収めた者を推薦するよう学校に要請しています。幸運にも多くの留学生が様々な賞にノミネートされ、以下の賞を受賞するに至りました。

## 2022

KA LOK (ANDY) UN (カロクアンディーウン) ベトナム

11年生 ビジュー

## 2021

MASAYA SHAKINO (しゃきのまさや) 日本

12年生 レジリエンス・イノベーション賞

QUOC DUY (JOHN) NGUYEN (クオックヅウイグエン) ベトナム

12年生 学生リーダーシップ賞

## 2020

LINH GIANG NGUYEN (リンジャングエン) ベトナム

12年生 コミュニティーエンゲージメント

QUOC DUY (JOHN) NGUYEN (クオックヅウイグエン) ベトナム

11年生 学業優秀賞

## 2019

LINH GIANG NGUYEN (リンジャングエン) ベトナム

12年生 コミュニティーへの貢献

QUOC DUY (JOHN) NGUYEN (クオックヅウイグエン) ベトナム

11年生 コミュニティーへの貢献

## 2018

ANDIA LATIFI MEYBOD イラン

12年生 グローバル市民

WAI TSUN (IAN) LAM- 香港

12年生 リーダーシップ

## 2017

ANDIA LATIFI MEYBODI- イラン

11年生 グローバル市民

11年生 コミュニティ・サービス

MASUMI NOTO- 日本

11年生 スポーツ

## 2016

SAYAKA KAMIO- 日本

12年生 美術

## 2015

MINH THAO NHU (SUE) DUONG- ベトナム

12年生 学業

12年生 生徒リーダーシップ

12年生 美術

## 2014

JIANG (BELLA) CHUN- 中国

12年生 生徒リーダーシップ

## 2013

BUN HAGIWARA - 日本

12年生 コミュニティ連携

# 生徒の声



## MINH THAO NHU (SUE) DUONG

ベトナム; モナシュ大学で工業デザインを専攻

「ブライトン・セカンダリー・カレッジでは、自分らしく、最高の状態でいられる自由を経験しました。環境に優しいホッチキスでヴィクトリア州の最優秀デザイン賞、アートで2つのメジャーな留学生賞、そして生徒リーダー賞を受賞したことは、心に残る思い出です。」

## QUOC DUY (JOHN) NGUYEN

ジョン

私は、偏見がない環境、そして、やりがいのある充実した教育を探し求めて、オーストラリアへ来ました。ほとんどの留学生は、常に広い心と情熱を持ち、勤勉に学業に勤しむことこそが、成功への道であると理解しています。英語能力の向上を目指す情熱、文化の違いを理解する広い心、それは、友人関係を築くためにも必要で、また、学校が用意してくれたホームステイに慣れて落ち着くためにも必要な心です。そして、私達は勉強の責任も果たさなければなりません。私の目標を達成するために、ブライトン・セカンダリー・カレッジで得られた経験とサポートを超えるものは、望めないと思います。ブライトン・セカンダリー・カレッジに感謝します。私は今、大学開始前の空いた期間で、インターンを行っていて、今年後半から始まるアメリカのロチェスター大学への進学を楽しみにしています。将来は、経済学、金融関係の道で成功できるだろうという希望に満ち溢れています。



## CHUN (BELLA) JIANG

中国; モナシュ大学で会計を専攻

「私は留学生副委員長と生徒会 (SRC) 役員をしていました。役割を通じ、ミーティングに参加し、問題を話し合い、在学中の留学生の考えや意見を発表することが求められました。ブライトン・セカンダリー・カレッジでは、リーダーとしてのスキルを伸ばす機会をたくさん頂きました。」

## MASAYA SHAKANO

シドニー大学で経済学・専門会計学を専攻

私は、留学生として柔軟な逆境力というのは、自国から離れた状態で、違う文化の中へ順応し、コミュニケーション能力を英語で伸ばすという試練に耐え、乗り越えることであると信じます。ブライトン・セカンダリー・カレッジでは、その学問的なプログラムや生徒会での活躍の機会、自分の自信にも繋がるもので、生涯の友人ともいえる強い友人関係を築き、そして、世界的な視野を得るために、とても役に立ちました。私の日本語、フランス語、英語の言語能力、そして、2020年に高校を卒業したことは、私にとって全く新たな世界と可能性を開きました。現在、私はシドニー大学の経済学部で専門会計学専攻しています。将来、ブライトン・セカンダリー・カレッジでの経験を通して得た技術を生かし、会計士、外交官、または翻訳者としての道を目指したいと考えています。



## ANDIA LATIFI MEYBODI

イラン;メルボルン大学で人文・社会学を専攻

留学生であることは、それぞれの多様性や違いの良さを他者と分かち合うことです。それは、留学生同士であっても、また、地域の人々とであっても。

# 情報とコミュニケーション

## 入学前

入学予定の生徒と保護者は、カレッジのウェブにアクセスして情報収集を行ってください。入学区分、カレッジの場所、履修科目、カレッジの制服の写真、課外活動などの情報が掲載されています。

入学申込みは、教育・トレーニング省のウェブサイト上でオンラインで行うことになります。

[HTTP://WWW.STUDY.VIC.GOV.AU/EN/PAGES/DEFAULT.ASPX](http://www.study.vic.gov.au/en/pages/default.aspx)

## 入学後

### EMAIL

懸念や質問等がございましたら、保護者のみなさまは、留学生マネージャーもしくはホームステイ・コーディネーターに、遠慮なくメールをご送付頂けます。

### 電話

学校の時間内もしくは緊急時におかけ頂くことができます。

### ソーシャルメディア

WECHATのユーザーはこのSNSアプリを利用することが可能で、グループを作って保護者間で情報交換して頂くことになります。

留学生プログラムにはフェイスブックの専用ページがあり、情報交換を行ったり、生徒の成功体験談を公開しています。

## キャンパス・スクールマネージャー

保護者は、生徒の出席率、学業の進捗状況、生活態度を効果的に監督できます。このプラットフォームで、保護者、生徒、教員、その他の大学職員が、生徒の学習管理における連携および支援を行うことができます。コンパスは、ログイン情報を入力し、GOOGLE CHROMEやSAFARIなどのWEBブラウザ、APPLEやANDROID携帯電話用のコンパスのアプリからアクセスできます。職員、生徒、保護者向けに、それぞれのグループに関連したアクセスと機能を備えた個別のポータルがあります。

以下の機能があります。

- 重要な情報、イベント、日々のアクティビティについて、カレッジコミュニティに最新の情報を伝えるためのニュースフィード
- オンラインの生徒予定表
- 出席データ
- カレッジの文書へのアクセス
- 生徒の進捗状況と学期レポートへのアクセス
- 保護者と大学職員間の円滑なコミュニケーションを実現
- 保護者は提出課題を示すログを閲覧可能です
- イベントカレンダー
- オンライン支払いおよび同意プラットフォーム
- コンパスによる直接のオンラインサポート (大学のITチームもサポート)
- 健康管理および生活管理

保護者は以下のリンクからコンパスにアクセスすることができます：

[HTTPS://BRIGHTONSC-VIC.COMPASS.EDUCATION/](https://brightonsc-vic.compass.education/)

生徒の入学が始まり、生徒オリエンテーション期間が終了すると、新入生の保護者全員にユーザー名とパスワードが提供されます。

翻訳版「コンパス・スクール・マネージャーのアクセスおよび使用方法」の情報は希望に応じてお渡ししています。 [HTTPS://BRIGHTONSC-VIC.COMPASS.EDUCATION/](https://brightonsc-vic.compass.education/)



# 留学生の宿泊先

教育省 (DET) の国際教育課 (IED) による規定にある通り、留学生向けに以下の4つの宿泊施設の選択肢があります。

- 選択肢1 保護者との同居
- 選択肢2 承認された親族との同居
- 選択肢3 承認された家族との同居
- 選択肢4 学校手配のホームステイ

安全と通学時間の両方の観点から、生徒が学区内に住み、電車、路面電車、バス、自転車、徒歩で約20～40分で通学することが重要です。

## 選択肢4

空港到着サポート

選択肢4の各生徒は、到着時に学校の担当者が空港で出迎え、ホームステイ先まで一緒に行きます。その後、ホームステイ家族が生徒のオリエンテーションのお手伝いをします。これには、学校への行き方、公共交通機関へのアクセス方法、周辺の商店やスーパーマーケット、図書館の場所、その他の興味をひく場所の案内が含まれます。

## ホームステイ先

選択肢4のホームステイ先については、ホームステイの希望を申請時に正確に記載することが重要です。これにより、ホームステイコーディネーターが、生徒の希望に最も合ったホームステイ先の割り当てを行います。

選択肢4のホームステイには、以下が含まれます。

- 生徒の個室
- 毎日3食
- インターネット・アクセス
- 毎週の洗濯

カレッジの担当者は、少なくとも年に2回、すべてのホームステイ先を訪問します。ホームステイ家族はまた、毎年「児童の接し方チェック」で最新情報を提供する必要があります。



# 申込と入学手続き

留学申込は、教育省 (DET) ポータル上でのオンライン申請となります。入学時期の6-9ヶ月前の申込みを推奨しております。ビクトリア州での学習や生活、授業料、海外旅行保険、表彰、イベント、成功体験談、申込方法詳細情報については、以下のサイトでご確認頂けます。 [WWW.STUDY.VIC.GOV.AU](http://WWW.STUDY.VIC.GOV.AU)

学業成績面では、生徒が直近の過去2年間に履修した全科目で平均80%以上のスコアを取得していることがカレッジ入学選考条件となります。

申請の際、居住国の留学専門エージェントを利用することをおすすめしております。成績表の認定と翻訳の目的で、これがDETの必要とする要件となっている国もあります。

STUDY.VIC のウェブサイト: [www.study.vic.gov.au](http://www.study.vic.gov.au)

# 職員紹介



副校長  
パット・ガルガノ



副校長  
リー・アンジェリディス



副校長  
ケイ・セントリー



留学生マネージャー  
ゲイリー・アグ



ホームステイ・コーディネーター  
ジェシカ・ルオン



**BRIGHTON**  
SECONDARY COLLEGE

**ADDRESS** – 120 Marriage Road, Brighton East VIC 3187

**TELEPHONE** – 03 9592 7488

**EMAIL** – [brighton.sc@education.vic.gov.au](mailto:brighton.sc@education.vic.gov.au)

**WEBSITE** – [www.brightonsc.vic.edu.au](http://www.brightonsc.vic.edu.au)

**CRICOS PROVIDER NAME AND CODE: DEPARTMENT OF EDUCATION AND TRAINING, 00861K**

**STUDY.VIC** – [www.study.vic.gov.au/en/Pages/default.aspx](http://www.study.vic.gov.au/en/Pages/default.aspx)